

第2課

トルコ語の発音



以下では、便宜上、発音をカタカナで表現しています。しかしトルコ語の発音をカタカナで表記することは、本来は不可能です。発音の練習をする際には、カタカナを覚えるのではなく、必ず音声を聞いた上で理解するようにしてください。

アルファベットの読みかた 1 (左は大文字 右は小文字です)

A a	B b	C c	Ç ç	D d	E e	F f	G g	Ğ ğ
ア	ベ	ジェ	チェ	デ	エ	フェ	ゲ	※
H h	I ı	İ i	J j	K k	L l	M m	N n	O o
ヘ	※	イ	※	ケ	レ	メ	ネ	オ
Ö ö	P p	R r	S s	Ş ş	T t	U u	Ü ü	V v
*オエ	ペ	レ	セ	シェ	テ	ウ	*ウユ	ヴェ
Y y	Z z							
イエ	ゼ							

※これらの文字の発音に関しては以下の説明を参照してください。

アルファベットの読みかた 2

トルコ語には、日本語にも英語にもない音素が5つあります。

1つ1つ練習してみましょう。

1. Ğ ğ

日本語の「げ」と同じ破裂音の「g」が摩擦音になった類型です。

- 🔊 破裂音：唇・歯ぐき・口蓋などの調音器官を閉じて呼気を止めたのち、急にそれを開放して発する音。日本語では無声音の「p」「t」「k」、有声音の「b」「d」「g」は破裂音です。
- 🔊 音素は、発音の際に声帯の振動を伴うかそうではないかによって「有声」か「無声」に分かれます。
- 🔊 摩擦音：調音器官である唇・歯・舌などを狭めたすき間に呼気をこするように通して出す音。日本語では「s」「z」「f」などの音です。

この文字の発音の難しさを避けるために一般的に用いられる対策は、「ğ」を無視して、前の母音を伸ばして発音することです。

例

 Track-2

表記	発音	読み方	意味
değer	→ deer	デール	価値
ağaç	→ aaç	アーアッチ	木
ağabey	→ aaabey	アーアベイ	兄
değişik	→ deeşik	デーイシッキ	異なった

2. İ i

「ı」は「i」が口腔の最も後ろで調音される類型と考えれば大丈夫です。

英語におけるアルファベットとしては表出されていませんが、英語の特徴ともなる強調されない母音の発音によく似ています。

例えば、英語の‘master’は発音記号で /mástrə(r)/ と表されますが、その /ə/ の発音はトルコ語の /ı/ の発音と同じです。

さらに、日本語の円唇母音「う」が非円唇母音として発音される時の音素に

第1課

動詞の原形と活用



この課の基本例文

Ben <u>geldim</u> .	私は来 <u>た</u> 。
O suşi <u>yedi</u> .	彼（彼女）は寿司を食 <u>べた</u> 。
Biz ödev <u>yaptık</u> .	私達は宿題をし <u>た</u> 。
Ödevleriniz bitme <u>di</u> mi?	あなた達の宿題は終わらな <u>か</u> ったの？
Sen Türkçeyi nerede öğre <u>ndin</u> ?	君はトルコ語をどこで学 <u>ん</u> だの？
Onlar öğretmenle konu <u>ştular</u> .	彼らは先生と話し <u>た</u> 。

📖 過去形の「-di」の「d」は動詞基部が無声子音、すなわち「ç, k, f, h, k, p, s, ş, t」の中の一つで終わる場合「t」になります。

Anneme telefon <u>ettim</u> .	母に電話し <u>た</u> （私 <u>は</u> ）。
Arkadaşıma çiçek <u>verdim</u> .	友達に花をあげ <u>た</u> （私 <u>は</u> ）。
Çocuklar şarkı söyle <u>diler</u> .	子供達は歌を歌 <u>っ</u> た。
Arkadaşlarla kahve iç <u>tik</u> .	友人達とコーヒーを飲 <u>ん</u> だ（私達 <u>は</u> ）。

📖 過去形の「-di」の「i」は、既習のように前の母音にしたがって「ı, u, ü」にも変化します。

Saat sekizde kahvaltı <u>yaptık</u> .	8時に朝食を食 <u>べ</u> た（私達 <u>は</u> ）。
Parkta koş <u>tunuz</u> .	公園で走 <u>っ</u> た（あなた達 <u>は</u> ）。
Beni gör <u>dü</u> .	私を見 <u>た</u> （彼・彼女 <u>は</u> ）。

① 不定形動詞・定形動詞



トルコ語の動詞の辞書形（原形）を見てみましょう。

olmak	なる、いる	görmek	見る
demek	言う	gitmek	行く
yapmak	する、作る	bilmek	知る
almak	取る、買う	bakmak	見る、見つめる
gelmek	来る	çalışmak	働く、励む
vermek	与える	başlamak	始まる、始める
istemek	望む、求める	kalmak	残る、泊まる
çıkmaq	出る、出かける	söylemek	言う

トルコ語の動詞の原形は「**-mek**」または「**-mak**」で終わります。この部分は、活用されていない原形のままの動詞を示す不定詞語尾です。不定詞語尾は、音便のルールにしたがって、直前の母音が前舌母音（**e, i, ü, ö**）の場合「**-mek**」、後舌母音（**a, ı, u, o**）の場合は「**-mak**」となります。

「**-mek / -mak**」で終わる動詞に対し、「不定詞」という用語では不安定なので、私達はここで、よりはっきりした用語である「不定形動詞」を使用します。そして、それら以外を区別して「定形動詞」と呼びます。

🗉 不定形動詞とは、辞書形か否か、原形か否かを問わず、ただ「活用されていない動詞」という意味です。つまりは、「**-mek / -mak**」が付いたままの形です。